

株主通信

第27期 2014.6.1-2015.5.31

CONTENTS

- **トップインタビュー** P1
モバイルコンテンツプロバイダとしての
独自の強みを活かし、第2の成長期へ。
- **事業別の概況** P3
コンテンツサービス事業／ソリューション事業
- **会社情報** P5
- **IR伝言板**

TOPIC
アプリ開発チームの声

輝く女性の
健やかな未来を応援!

女性の
リズム手帳



モバイルコンテンツプロバイダとしての独自の強みを活かし、第2の成長期へ。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当期の当社グループは、安定した収益基盤の確立と事業拡大に向けた一層の企業努力を重ね、コンテンツサービス事業、ソリューション事業いずれも増収を達成いたしました。

ここでは、業績概況やさらなる飛躍に向けた戦略、今後の展望などについてお伝えいたします。

Q1 2015年5月期の業績評価は？

A1 スマートフォンの本格普及に伴って事業が拡大した一方、中長期の成長に向けた戦略的投資を行い、増収減益となりました。

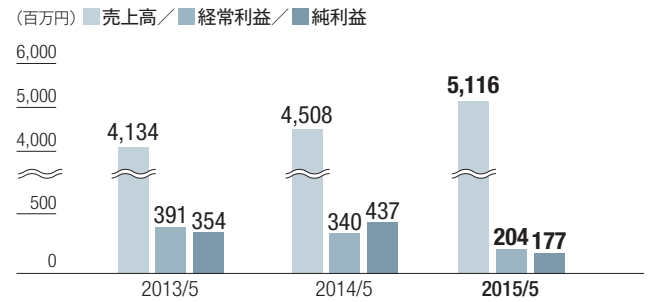
携帯電話の契約数に占めるスマートフォンの割合は5割を超



え、スマートフォンのコンテンツ市場も8,000億円を超える規模に成長しました。法人におけるスマートフォンやタブレット端末活用ニーズも高まっ

ており、当社グループにとってビジネスの可能性が確実に広がっていることを実感した1年でした。

こうしたなか、コンテンツサービス事業では、収益基盤であるキャリア（移動体通信事業者）向けコンテンツを拡充する一方、次なる成長の柱と位置づけているネイティブアプリ*の開



日本での実績・信用力を力に世界へ



日本エンタープライズの強み
モバイルを核としたトータルなノウハウ

発を推進しました。ソリューション事業では法人向けサービスの拡充を図るとともに、広告代理ビジネス「リアルアフィリエイト」の取引先開拓などに注力しました。(p3~4参照)

これらの結果、当期の売上高は51億16百万円(前期比13.5%増)、営業利益は1億89百万円(同43.4%減)、経常利益は2億4百万円(同39.9%減)、当期純利益は1億77百万円(同59.4%減)となりました。当期は広告宣伝への積極投資を行ったため、前期に比べて利益が圧縮しましたが、これは当社グループが安定的に成長し強固な財務基盤を構築できたことから、中長期的な成長への布石として戦略的に実施したものです。その成果として、累計300万ダウンロードのヘルスケアアプリ『女性のリズム手帳』をはじめ、有望なネイティブアプリを世に送り出すことができました。来期の業績見通しについては、売上高61億円、営業利益4億50百万円、経常利益4億70百万円、当期純利益1億90百万円と増収増益を見込んでいます。

※ネイティブアプリ：スマートフォンなどの端末上で動作するプログラムによって作成されたアプリ。App StoreやGoogle Playなどで入手可能。

Q2 本格的なスマホ時代における強みは？

A2 コンテンツの自社開発を通じて培った 専門知識・ノウハウが競争力の源泉です。

当社グループはモバイル黎明期からコンテンツの企画・開発・運営に取り組み、コンテンツプロバイダ及びコンテンツホルダとしての経験と実績を積み重ねてきました。そのなかで培った専門知識やノウハウ、また他のコンテンツホルダやキャリアと築いてきた協力関係が当社グループの強みだといえます。さらには、本格的なスマートデバイス時代に対応できる企画力・技術力をもとに、新しい技術やビジネスの開拓にも積極的に挑戦しています。

現在、アプリ市場には新しいプレイヤーが参入し競争は激化していますが、当社グループはこれらの強みに基づく高い競争力によって、業界内での確固たる地位を維持しているものと確信しています。

Q3 中長期的な成長戦略は？

A3 プラットフォーム戦略に基づくコンテンツ拡充と サービスの付加価値向上、体制強化を推進します。

コンテンツサービス事業においては、ネイティブアプリ市場が引き続き拡大していくと見込んでいます。そこで現在、メッセ

ンジャーアプリ『Fivetalk』を中心に、ゲーム・ツール・ヘルスケアなど各種アプリとの連携を図る「プラットフォーム戦略」を推進しており、今後もラインナップ拡充や相互連携に注力していきます。ソリューション事業では、スマートフォンと業務・基幹システムの連携が進み、案件が高度化・大型化すると考えられます。こうしたなか、サービスの付加価値向上に取り組み、お客様のニーズに応えるとともに、地方創生ビジネスなど事業領域の拡大も推進していきます。

これらの戦略を達成するためには、一層の体制整備強化が不可欠です。外部企業との協業、業務提携、M&Aを検討する一方で、従業員の教育研修や優秀な人材の確保に力を入れていきます。コーポレートガバナンスについても、意思決定の迅速化と経営責任の明確化を実現する企業組織体制の確立に努めます。

当社は株主様への利益還元を重要な経営課題の1つと認識しています。利益配分については、将来の積極的な事業展開と経営環境の変化に備えた資金を確保するとともに、業績に同じ、かつ安定性も配慮した配当政策に取り組む方針です。この方針のもと、当期は1株当たり3円の配当を実施しました。来期も1株当たり3円の配当を予定しています。

株主の皆様におかれましては、当社グループの成長性にご期待をいただき、今後も一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本エンタープライズ株式会社
代表取締役社長

植田勝典

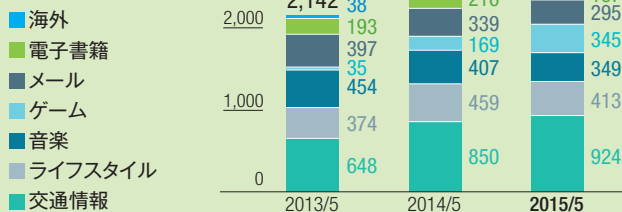


コンテンツラインナップを拡充。 ゲーム等が牽引し、増収

49% Contents Service Business

収益基盤としてのキャリア向けサービス、成長事業としてのネイティブアプリの両領域で提供コンテンツを拡充し、増収となりました。

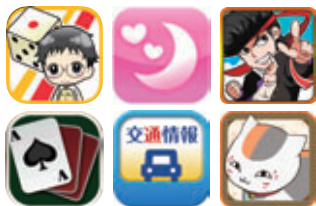
コンテンツサービス事業 分野別売上高 (百万円)



キャリア向けサービス

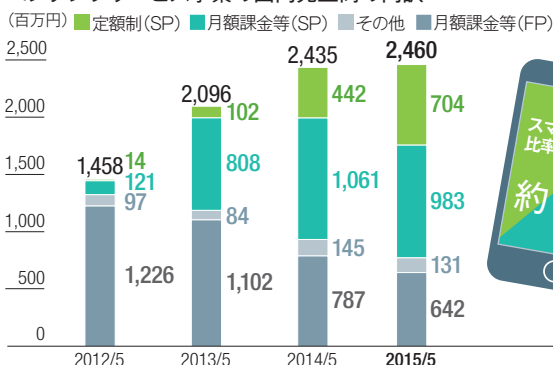
定額制・月額制コンテンツを継続的に追加投入し、収益基盤を強化

キャリア向けのコンテンツサービスでは、利用者が拡大するスマートフォン向け定額制サービスに対して、ゲームをはじめとするコンテンツを積極的に追加投入するとともに、プロモーションを強化しました。また、自社広告媒体の「リアルアフィリエイト」を活用し、月額課金コンテンツの提供を推進しました。今後も新規コンテンツ提供を継続し、さらなる収益基盤の強化を目指します。



コンテンツの一例

コンテンツサービス事業の国内売上高の内訳



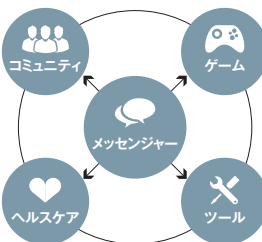
ネイティブアプリ

コンテンツプラットフォーム戦略のもと開発を推進

コンテンツサービス事業の次なる柱と位置づけているネイティブアプリでは、メッセージングアプリ『Fivetalk』を中心に、ヘルスケア・便利ツール・ゲームなど他アプリを相互に連携してユーザー数を拡大していく「コンテンツプラットフォーム戦略」を推進しています。

当期は、プロモーションにも注力し、『Fivetalk』が累計220万、ヘルスケアアプリ『女性のリズム手帳』が累計300万を突破するなどダウンロード数も好調に推移しています。今後も新規開発や機能拡充、アプリの相互連携を進めていきます。

コンテンツプラットフォーム



車載用アプリ『Fivetalk』公開



トヨタ自動車「T-Connect」*のアプリストアで車載用メッセージングアプリ「Fivetalk」を公開。安全に配慮した設計で、運転中でも相手と連絡を取ることができます。

*「T-Connect」はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。

TOPIC アプリ開発チームの声

“お客様の声に真摯に向きあい、『女性のリズム手帳』を最高!のサービスにしたい”

『女性のリズム手帳』の特性として、アプリを毎日使ってくださるお客様の比率が非常に高いことが挙げられます。私たち開発チームのもとに届くお客様からのお問い合わせやリクエストのメールを開くたびに、本当に多くの方が日課のようにアプリを使っているのだと実感し

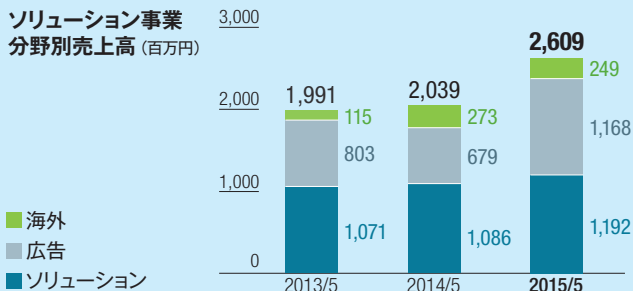
ます。アプリをどうご利用いただくかは、結婚期、子育て期などのライフステージや年齢によっても違ってきますから、お客様からのご要望は多岐にわたります。「お客様の声を第一に」をモットーに、サービスを進化させ続け、ご期待にお応えしていきたいと思っています。

受託開発案件の拡大と 広告代理ビジネスの成長で大幅増収

Solutions Business **51%**

受託開発サービスでは案件数・規模の拡大を背景に開発体制を強化し、業務支援サービスでは法人向けアプリの提供、広告代理ビジネスでは販売会社の新規開拓などを進めました。

ソリューション事業
分野別売上高 (百万円)

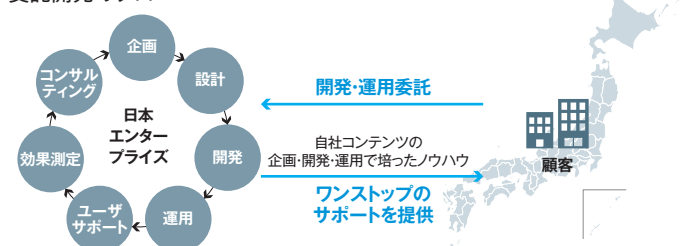


受託開発サービス

顧客のニーズに応えサービス領域を拡大

企業へ向けたアプリ・WEBサイト・システムの開発を行う受託開発サービスでは、開発スピード・提供量・品質の向上を図り、好調な業績を維持しました。スマートデバイス時代の進展を背景に、今後も受託案件の拡大・高度化が予想されることから、技術力をさらに強化しサービス領域を広げていきます。また、新たな取り組みとして、IT活用による地方創生ビジネスやIoTビジネスも積極化していきます。

受託開発のフロー



業務支援サービス

企業のスマホ導入加速を背景にアプリを拡充

当期は、法人向けメッセージングアプリ『BizTalk』と、スマートフォンを活用して企業のIP内線電話網を構築するアプリ『AplosOne ソフトフォン』をラインナップしたほか、営業強化に向けた体制を整備しました。リバースオークション&見積徴収システム『Profair』も、引き続き積極的な拡販を図っていきます。

業務支援サービス

NEW!

BizTalk

法人向け
メッセージングアプリ

セキュアな業務連絡・情報共有に特化

NEW!

AplosOne

スマートフォン専用
IP内線電話網構築アプリ

オフィスとスマートフォン間での内線番号による無料通話が可能に

Profair

リバースオークション

競り下げ方式の調達・購買システム

広告代理ビジネス

協業先の拡大と連携強化に努め、成長を持続

「リアルアフィリエイト」の協業先である携帯電話販売会社の新規開拓や取り扱い店舗数の拡大を推進したほか、既存の協業先との連携強化を通じてコンテンツの退会率改善に努めた結果、当期は大幅増収となりました。今後もこれらの取り組みを継続することで、安定的な成長を目指します。

リアルアフィリエイトのフロー



「女性のリズム手帳」開発チーム

「女性のリズム手帳」

基礎体温や体重管理の記録、生理日予測、専門家のアドバイスなどを提供し、女性の健やかな毎日をサポートするヘルスケアアプリ。アプリマーケット「Google Play」「App Store」にて日本語・英語・中国語(繁体字)・韓国語で配信し、2015年5月には累計300万ダウンロードを突破。

ダウンロードはこちら



連結財務諸表の要旨

■ 連結貸借対照表

(単位:千円)

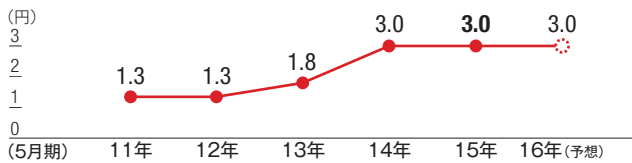
	2015年5月期 (2015年5月31日現在)	2014年5月期 (2014年5月31日現在)
資産の部		
流動資産	4,981,189	4,010,112
固定資産	1,306,826	1,531,354
有形固定資産	89,107	85,985
無形固定資産	389,767	313,948
投資その他の資産	827,951	1,131,419
資産合計	6,288,016	5,541,466
負債の部		
流動負債	801,776	887,767
固定負債	183,530	292,930
負債合計	985,306	1,180,698
純資産の部		
株主資本	4,761,760	3,699,660
その他の包括利益累計額	369,875	492,562
新株予約権	2,799	2,482
少数株主持分	168,273	166,063
純資産合計	5,302,709	4,360,768
負債純資産合計	6,288,016	5,541,466

■ 連結損益計算書

(単位:千円)

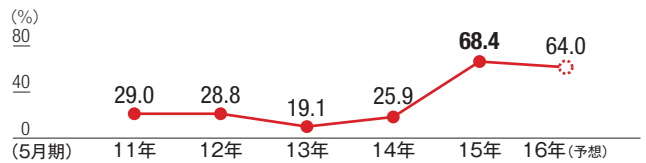
	2015年5月期 (2014年6月1日から 2015年5月31日まで)	2014年5月期 (2013年6月1日から 2014年5月31日まで)
売上高	5,116,595	4,508,867
売上原価	2,704,615	2,315,602
売上総利益	2,411,979	2,193,264
販売費及び一般管理費	2,222,230	1,857,792
営業利益	189,749	335,472
営業外収益	24,195	24,280
営業外費用	9,327	19,535
経常利益	204,617	340,217
特別利益	341,118	516,750
特別損失	29,564	23,838
税金等調整前当期純利益	516,171	833,129
法人税、住民税及び事業税	307,699	350,150
法人税等調整額	▲219	10,881
法人税等合計	307,480	361,032
少数株主損益調整前当期純利益	208,691	472,097
少数株主利益	31,110	35,041
当期純利益	177,580	437,055

■ 年間配当金の推移



※2013年12月1日付で、当社普通株式1株につき100株の株式分割を行ったことに伴い、遡及修正値を記載しています。

■ 配当性向の推移



会社の状況

■ 会社概要

商号 日本エンタープライズ株式会社
 英文表記 Nihon Enterprise Co., Ltd.
 本社所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷一丁目17番8号
 TEL: 03-5774-5730(代表)
 設立 1989年5月30日
 資本金 11億円(2015年5月31日現在)
 事業内容 ●コンテンツサービス事業
 スマートフォンを中心とした
 マルチデバイス向けコンテンツの企画・開発・運営
 ●ソリューション事業
 企業のモバイル活用や業務効率化を支援する
 アプリ/システムの企画・開発・運用ならびに広告サービス
 従業員(連結) 201名(2015年5月31日現在)
 取引銀行 三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行
 ホームページ <http://www.nihon-e.co.jp/>

■ 役員

代表取締役社長 植田 勝典
 常務取締役 田中 勝
 常務取締役 杉山 浩一
 取締役*1 小栗 一郎
 取締役*1 岡田 武史
 常勤監査役*2 小林 一弘
 監査役*2 小亀 慶曙
 監査役*2 荒 孝一

※1 社外取締役

※2 社外監査役

経営理念(綱領・信条・五精神)

綱領 我々は商人たるの本分に徹しその活動を通じ社会に貢献し、
 文化の進展に寄与することを我々の真の目的とします
 信条 我々は以下に掲げる五精神をもって一致団結し
 力強く職に奉じることを誓います

日本エンタープライズ株式会社の遵奉する精神

- 一、商業報国の精神
- 一、忘私奉職の精神
- 一、収益浄財の精神
- 一、力闘挑戦の精神
- 一、感謝報恩の精神

株式情報

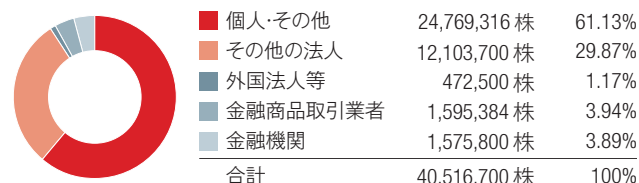
(2015年5月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	147,800,000 株
発行済株式総数	40,516,700 株
株主数	10,096 名

※ 当社は、2013年12月1日付で1株につき100株の割合で株式分割を行い、単元株式数を100株とする単元株制度を導入いたしました。

所有者別分布



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
植田 勝典	11,090,600	27.37
ブランドファイル株式会社	9,650,000	23.81
トヨタ自動車株式会社	1,600,000	3.94
村田 健一	635,300	1.56
オリックス株式会社	480,000	1.18
多々良 師孝	315,400	0.77
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	313,300	0.77
大和証券株式会社	289,900	0.71
日本証券金融株式会社	247,400	0.61
野村證券株式会社	229,300	0.56

株主メモ

事業年度	6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月
期末配当金	5月31日
受領株主確定日	
中間配当金	11月30日
受領株主確定日	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
単元株(売買単位)	100株
公告の方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。
電子公告URL	http://www.nihon-e.co.jp

お知らせ

1. 各種お手続きについて

- (1) 株主様の各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「期末配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「期末配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

日本エンタープライズ・グループ

株式会社HighLab

- ネイティブアプリを主としたモバイルコンテンツ事業

株式会社and One

- IP-PBX[Primus]の開発、販売
- VoIPエンジン[Primus SDK]の開発、販売
- オープンソースを利用したソフトウェア開発

株式会社フォークオリア

- アプリ/ウェブサイト開発、運用
- デザイン、企画
- 端末レンタル、デバッグ、ユーザサポートサービス

NE Mobile Services (India) Pvt. Ltd.

- モバイルコンテンツ事業
- オフショア開発、受託開発
ほかソリューション事業

因特瑞思(北京)信息科技有限公司

- 北京業主行網絡科技有限公司
- 瑞思創智(北京)信息科技有限公司
- 瑞思放送(北京)数字信息科技有限公司

- 電子コミック、ゲーム配信を主としたモバイルコンテンツ事業
- 携帯電話等の販売及び代理店業務
- 日本企業の中国進出支援サービス

株式会社ダイブ

- 音声事業
- 広告、アフィリエイト事業
- ソリューション事業

アットザラウンジ株式会社

- 音楽配信を主としたモバイルコンテンツ事業
- 音楽配信、CD向け楽曲の企画、制作、販売
- 楽曲制作受託事業

交通情報サービス株式会社

- 交通情報を主とした情報サービス事業

株式会社社会津ラボ

- スマートフォンアプリの開発及び受託開発
- ホームページ制作
- 3DCG作成、映像加工、イラスト作成
各種デザイン

山口再エネ・ファクトリー株式会社

- 自然エネルギー等による発電事業及びその管理、運営
- 電気の販売

株式会社プロモート

- スマートフォン向け自動テストツール、自動キッティングツールの提供
- アプリ/ウェブサイト開発
- システムエンジニアリングサービス

特集 IT活用による地方創生ビジネス ～地域の豊かな暮らしづくりに貢献します～

Q IT活用による地方創生ビジネスに力を入れていくそうですが、具体的にはどのように取り組んでいるのでしょうか？

A 再生可能エネルギー事業をはじめ、全国各地で以下のような取り組みを推進しています。

山口県宇部市

再生可能エネルギー事業とICT

太陽光発電事業を基盤に、再生可能エネルギーの有効活用を図る「エネルギーマネジメントシステム」や「地域向けICTサービス」の提案などに取り組んでいきます。

福島県から全国へ 地域の観光促進

観光客が目前の風景をスマートフォンのカメラ画面に映し出すと、ご当地マスコットキャラクターが道案内をするアプリ『指さしナビ』を開発しました。地域の観光促進につながるよう、全国展開を進めています。

福島県会津若松市

農業のスマート化

農業の生産性向上や農作物の高品質化・高付加価値化を支援するアプリ・システムを開発し、会津若松市が行う実証実験に提供。“農業のスマート化”によって農家の収益性・競争力向上を目指します。

千葉県

女性のライフサポート

千葉県からの委託を受けて、結婚から妊娠・出産、子育てまで、女性のライフステージを切れ目なく支援するスマホアプリ『ChibaWomanDiary』を開発。県在住の女性を対象にした実証実験を行いました。その結果を踏まえて、本格運用に向けた検討を開始しています。

第26期 株主通信 株主様アンケート結果のご報告

第26期株主通信に同封しましたアンケートへ、沢山の株主様よりご回答をいただきました。誠にありがとうございました。株主様からの貴重なご意見・ご要望を今後の経営やIR活動の参考にさせていただきます。今回もアンケートのご返信をお願い申し上げます。

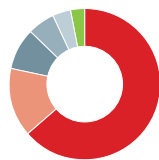
株式購入理由 (複数回答)

- 成長性 34.4%
- 将来性 25.7%
- 事業内容 11.4%
- その他 6.7%
- 財務内容・業績 6.1%
- 配当利回り 5.8%
- 安定性 4.8%
- 経営者の考え方 4.8%



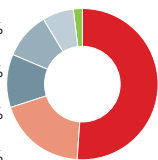
株式保有方針 (一部複数回答)

- 長期 63.6%
- 中期 14.8%
- 買増予定 9.1%
- 売却予定 5.7%
- 未定 4.0%
- 短期 2.8%



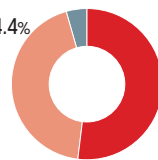
IR活動へ期待する点 (一部複数回答)

- 株主通信 51.1%
- WEB 19.1%
- 会社説明会 11.2%
- メール 10.1%
- 株主総会 6.7%
- その他 1.7%



株主通信への感想

- だいたいわかる 52.2%
- よくわかる 43.4%
- わかりにくい 4.4%



WEB ホームページのご案内

ホームページの「投資家情報」では、決算情報やIR資料、最新のニュースリリース等をご案内しています。また、IR情報やプレスリリース等をメールでお知らせする「適時開示アラートメール」もご利用ください。

URL: <http://www.nihon-e.co.jp/ir/>

日本エンタープライズ

検索

